

# ～学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業の取組事例～

## 地域に根ざした学びの継続を目指して「学校支援地域本部事業」(岩手県田野畑村)

### 取組の基本理念

【課題】●村内6校あった小学校が1校に統合したことにより、各学校が担っていた郷土芸能伝承活動や地域資源を活用した体験活動、世代間交流活動などの継続が困難となり、地域の教育力を活かすことが困難となった。  
●東日本大震災津波により分散した沿岸地区の地域コミュニティの再構築が求められている。

【取り組みの方向性】

◎地域住民がコーディネーターとなり、住民が一体となった学校支援活動を通して教育活動を媒介とした地域コミュニティの再生を推進する。

### 事業概要

【実施体制】2本部体制



田野畑小学校学校支援地域本部



田野畑中学校学校支援地域本部

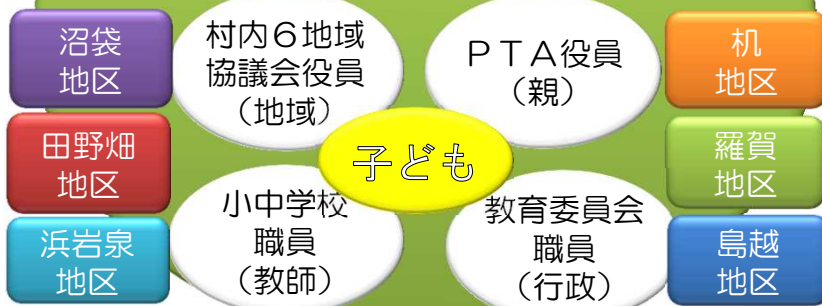
#### 【地域教育コーディネーター】

- 旧小学校区毎の6地区から1名ずつの配置
- 地域住民である児童生徒の保護者が担当

#### 【学校支援ボランティア】

- 公募した地域住民で構成

#### 【実行委員会】田野畑村教育振興運動推進協議会※



### 取組の概要

#### 1 広報及び学校支援ボランティア募集

学区内の全世帯に広報を配布し本事業の周知を図るとともに学校支援ボランティアを募集

#### 2 学校支援活動の実施

- (1) 学習支援活動  
小中学校の学習活動にかかる実習や体験学習の支援
- (2) 郷土芸能等の伝承活動支援  
練習日の設定や練習会場の手配、保存団体との連絡調整
- (3) 校内環境整備  
除草や清掃、花壇整備などの支援
- (4) 学校行事支援  
運動会や学習発表会、各種大会の支援
- (5) その他 校内の除雪支援など

#### 3 中学生の学習支援事業

土曜日に外部講師を招き、中学生の学習支援を実施するための連絡調整

#### 4 人材バンクの作成

学校支援ボランティア名簿の作成



地域の方々との畑作業



森林体験学習



民俗芸能の伝承活動



震災後に復活した地域のお祭



花いっぱい運動



新巻鮭作り

※「教育振興運動」…地域の教育課題を5者(子ども・親・教師・地域・行政)がそれぞれの役割を果たしながら相互に連携して進める昭和40年から続く岩手県独自の教育運動